

2026 年度第 2 期入試 専門試験

出題意図および解答例など

大学学士課程で学ぶ基礎心理学および臨床心理学に関する基礎知識の習得度を評価する意図であり、大学院修士課程での学びを充実するうえでの必要な習熟度の確認でもある。公認心理師試験および臨床心理士試験を見据え、必要な筆記力・論述力を評価する。

I. 心理学に関する用語・人名解説問題

大学の授業や心理学のテキストで取り扱われている基礎心理学および心理学研究全般に関する専門用語を解説する出題である。解答は、出題用語の定義や概念が述べられていること、主要関連キーワード、関連事項、具体例などを援用し、指定の文章量で組み立てられていることが求められる。

II. 心理学・臨床心理学論述問題

臨床心理学に関する諸問題や心理支援の実践等について、出題の意図を適切に汲み取り論述する出題である。解答は、概ね指定された文章量をもって指定されたテーマについて論じられていることが求められる。

(1) 臨床心理アセスメントとはなにか、その目的と意義

臨床心理アセスメントは、クライアント理解と心理支援計画に関する専門的なプロセスであり、心理臨床実践の中核的役割を担う体系的な評価プロセスである。

目的・意義について、以下の例に示す項目などを挙げ、論述できていることが望ましい。内容が適切であれば解答例の限りではない。

【目的】

- ・クライアントの心理的特徴や問題背景の多面的理解
- ・面接、観察、心理検査、質問紙、環境要因の把握などから、クライアントの行動・認知・情緒・対人関係・生活歴などを総合的に理解
- ・問題の成り立ちを明らかにし、適切な支援方針や介入方法を検討するための基盤づくり

【意義】

- ・個別性と客観性
- ・支援プロセス（効果）の検証
- ・クライアントとの信頼関係の構築

(2) 臨床心理アセスメントの留意点について、以下の例に示す項目などを挙げ、論述できていることが望ましい。内容が適切であれば解答例の限りではない。

【留意点】

- ・倫理的配慮（インフォームド・コンセント、プライバシー保護、結果のフィードバック等）
- ・多面的・総合的な視点を持つ姿勢

- ・文化的妥当性への配慮（文化的背景、発達段階、社会的文脈など）

Ⅲ. 臨床心理学に関する用語解説問題

授業やテキストで取り扱われている臨床心理学および臨床心理学研究全般に関する専門用語を解説する問題である。解答は、出題用語の定義や概念が述べられていること、主要関連キーワード、関連事項、具体例などを援用し、指定の文章量で組み立てられていることが求められる。